

工学部第二部

# 建築学科

カリキュラム

■ 必修科目 ■ 選択必修科目 □ 選択科目

1年次	2年次	3年次	4年次	卒業研究
<p>工学の基礎を徹底して学ぶ</p> <p>1年次では、工学の基礎である数学や物理学、建築学の基礎知識・技法およびコンピュータの基礎を徹底的に修得する。</p> <p>数学A・B 物理学</p> <p>電算機用法</p> <p>CAD 建築・IT概論</p>	<p>専門、情報系の基礎を固める</p> <p>1年次同様、基礎的学習を継続し、建築材料および環境工学などの専門領域の基礎をしっかりと固める。</p> <p>設計及び実測演習1・2</p>	<p>専門性の高い科目の修得</p> <p>建築計画、都市計画、構法計画、鉄筋コンクリート構造、建築施工などの必修科目を修得する。</p> <p>建築と法規制</p>	<p>集大成としての卒業研究</p> <p>各自の研究テーマに沿って卒業研究を行う。</p> <p>卒業研究 卒業設計 論文講読及び演習</p>	<p><b>設計・意匠計画系</b></p> <p>豊かな暮らしを営むために必要な住まい・オフィス・公共施設など人間を取り巻きさまざまな空間を、プランニングの立場から総合的にとらえ、加えて建物の実体となる部品の組み合わせ構成法を学びます。建築計画、都市計画、意匠計画、設計計画、歴史意匠などがあります。</p> <p>朽木研究室／坂牛研究室 伊藤(裕)研究室＊／宇野研究室＊</p>
<p>設計・意匠計画系</p> <p>製図基礎 建築造形</p> <p>日本建築史 現代建築 西洋建築史</p>	<p>設計製図1-A・1-B 構法計画1 建築計画・意匠1</p> <p>近代建築史1</p>	<p>設計製図2-A 建築計画・意匠2</p> <p>都市計画 アーバンデザイン 構法計画2</p> <p>構法計画3 設計監理 建築空間論 設計製図2-B</p>	<p>設計製図3</p>	<p><b>環境・防災系</b></p> <p>人間や建築は外皮を通して外界と熱などのやり取りをしています。環境系では熱・光・空気・音などのやり取りによる物理的現象を理解し、環境負荷の小さい快適空間の構築を目指しています。また火災安全性についても学びます。</p> <p>辻本研究室／倉淵研究室＊</p>
<p>環境・防災系</p>	<p>環境工学1・2</p> <p>都市防災</p>	<p>建築学演習・実験1:環境</p> <p>設備設計計画1・2</p> <p>火災安全工学 建築学演習・実験2:環境系</p>		<p><b>構造・材料・施工系</b></p> <p>建築構造物が耐用期間中にどのような外力(例えば地震など)を受けるか、それらの外力に対して、安全性をどのように確保していくかを考えなければなりません。また、建築物に用いられる構造材料や内外装材料は、経年による劣化や火災・自然災害に見舞われて劣化することがあります。材料・施工系では、このような材料の劣化についての知識を深め、より耐久性のある材料の開発と施工法を研究しています。このような建築材料、構造、施工法について理解し、開発・研究しています。</p> <p>今本研究室／河野研究室 栗田研究室＊</p>
<p>構造・材料・施工系</p>	<p>建築技術</p> <p>構造力学および演習1-A・1-B 構造材料</p> <p>内外装材料 仕上材料</p> <p>建築振動</p>	<p>建築学演習・実験1:構造 建築学演習・実験1:材料 建築施工</p> <p>木質構造 鉄筋コンクリート構造 鉄骨構造 地盤工学</p> <p>構造計画 構造力学2 建築学演習・実験2:構造・材料系</p>		<p>*は、選択可能な第一部の研究室です。</p>